

(様式第 16 号)

令和 3 年度みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名	仙台市				
事業名	製品プラスチックリサイクル実証事業				
<事業目的>					
現在、家庭ごみとして焼却処理している製品プラスチックを、容器包装と一括回収しリサイクルする事業の実証を行うもの。製品プラスチックをリサイクルするための費用の最適化を図りながら、製品プラスチック焼却に係る温室効果ガス排出の削減及びプラスチック資源のリサイクルの推進を図る。	<table border="1"><tr><td>二酸化炭素削減効果</td><td>14,266 kg-CO₂</td></tr><tr><td>その他の効果</td><td></td></tr></table>	二酸化炭素削減効果	14,266 kg-CO ₂	その他の効果	
二酸化炭素削減効果	14,266 kg-CO ₂				
その他の効果					
<事業内容>					
令和 3 年 7 月～11 月に、市内 5 地区 (各区 1 か所) で実施。収集したプラスチックごみについて、組成調査を行うとともに、今後の全市展開に向け、複数パターンによる選別・リサイクルを行い、技術的な課題やコスト削減等について検証を行った。 製品プラスチックは素材や形状が多岐にわたるものの、製品プラを含む多量のプラスチックごみを迅速かつ効率的に選別し、リサイクル可能であることを確認した。	写真・イメージ図等 				
<その他>					
本市においては令和 5 年度からの全市展開に向け、必要な準備を進めるとともに、令和 4 年度中に一部地域で先行実施する予定である。 また、本実証事業の結果については、問い合わせのあった県内市町村に対して情報提供を行うとともに、環境省主催の 3R セミナー (岩手) に事例発表を行うなど、他市町村への水平展開に努めている。					